

ステップアップ STEP UP

2026年 11月号

 発行/ 陵南セミナー本部事務局 ☎042(666)0099
 〒193-0835 東京都八王子市千人町2-20-16 <https://www.ryonan.com>

共通テストと2次試験で決まる国公立大学一般選抜 大学入試の仕組みを理解しよう！

大学入試を大きく分けると、一般選抜、総合型選抜、学校推薦型選抜があります。国公立大学の募集人員の割合を入試選抜方法別にみると近年、総合型選抜や学校推薦型選抜の募集人員枠が拡大していますが、依然として一般選抜の募集人員枠が全体の4分の3を占めています。国公立大学志望者は、まず一般選抜での受験を考えて受験勉強をスタートさせるべきでしょう。

共通テストと2次試験（個別学力検査）

国公立大学の一般選抜は、1次試験的役割を果たす「共通テスト」の得点と、大学別に実施される「2次試験（個別学力検査）」の得点の合計で可否を判定するケースが一般的です。

国公立大学志望者は、1月中旬に実施される「共通テスト」を原則受験しなければなりません。自己採点を行った後、志望する大学に願書を提出します。注意したいのが出願期間です。国公立大学の出願期間は、共通テストの約1週間後からスタートし、約10日間となっています。思うように得点できなかった場合は、当初考えていた出願校を変更しなければならないこともあります。出願時になって慌てないよう事前に複数の候補を挙げておくことが必要でしょう。

「分離・分割方式」を把握しよう！

各大学で実施される2次試験（個別学力検査）は2月下旬から行われます。2次試験は「前期日程」「後期日程」の2つの日程に募集人員を振り分けて選抜する「分離・分割方式」という制度で実施されます。受験生は「前期日程」と「後期日程」にそれぞれ1校ずつ出願できます。同じ大学・学部を2回受験することも、別々の大学・学部を受験することもできます。また、一部の公立大学では「中期日程」を設定する大学もあります。これらをあわせると国公立大学は最大3校の受験が可能です。

注意しなければならないのは、「前期日程」で合格して入学の手続きを行うと「中期日程」「後期日程」を受験していても、合格の権利を失ってしまうということです。つまり、「前期日程」の合格者は「中期日程」「後期日程」の可否を確認することなく「前期日程」で受験した大学への入学の判断を迫られることとなります。そのため、第1志望校は「前期日程」で受験するのが一般的です。また、「前期日程」と「後期日程」の募集人員の割合は8:2と圧倒的に「前期日程」の割合が高くなっており、「分離・分割方式」は複数回の受験機会があるとはいえ、実質的には「前期日程」を中心とした仕組みとなっています。

「後期日程」廃止・縮小の動き

近年、難関大学や医学科では「後期日程」を実施しない大学が多くなっています。東京大学、京都大学、大阪大学は全学部で後期日程を実施しません。東北大学は経済学部と理学部、一

橋大学は経済学部とソーシャル・データサイエンス学部、名古屋大学は医学科のみ実施します。その他の大学でも総合型・学校推薦型選抜の拡大に伴い、後期日程の廃止や募集人員縮小の動きがあり、受験生にとっては「後期日程」での志望校選択の範囲が以前に比べ狭まっています。このため、前期志願者数に対する後期志願者数の割合も減少傾向にあります。

出願しても2次試験を受けられない？2段階選抜

国公立大学の一般選抜でもう1つ気をつけなければならないのが2段階選抜という制度です。これは共通テストの成績を用いて2次試験の受験者を事前に選抜したうえで（これを第1段階選抜といいます）、2次試験を実施する制度です。選抜が2段階に分かれていることから2段階選抜とよばれています。

2段階選抜の実施の有無は大学によります。また、第1段階選抜の実施方法も大学に委ねられています。多くの大学では「志願者が募集人員の〇倍を上回った場合、第1段階選抜を実施する」としており、志願者数の状況によって第1段階選抜の有無が決まります。そのため、実際に2段階選抜が実施されるのは、志願者が集まる難関大学や医学科が多くなっています。

2段階選抜の実施を予定している大学では、共通テストの成績次第で2次試験を受けることなく不合格となる場合もあるわけですが。国公立大学志望者は、まず共通テストでしっかりと得点できる力をつけることが大事といえるでしょう。

共通テストは6教科8科目以上の受験が基本

入試科目は共通テスト・2次試験（個別学力検査）とも大学により異なります。主な傾向をみていきましょう。

多くの国公立大学では共通テストで6教科8科目を課します。国立大学だけに絞ると、8割以上の大学が6教科8科目を課します。なお、この6教科8科目の構成も大学により異なりますが、大別すると次の3つのパターンに分けられます。

- （文型） 外・数2・国・理・地公2・情（数2が必須でないパターンも含む）
- （理型） 外・数2・国・理2・地公・情
- （選択型） 外・数2・国・情必須、理・地公から3（数2が必須でないパターンも含む）

学部系統別に教科パターンをみていくと、文系学部では地歴公民2科目が必須の文型、理系学部では理科2科目が必須の理型が一般的となっています。

国公立大学でも少数派ながら少ない教科・科目数で受験できる大学があります。しかし、受験科目を絞れば負担が減るかわりに、志望校の選択幅がぐっと狭まります。国公立大学志望者は6教科8科目に対応した学習を基本と考えましょう。

2027年 主要私立・国公立中学校 入試動向

中学校名	性別	教科	入試日	定員	応募倍率		四谷 50 偏差値	備考
					2026	2025		
駒 場 東 邦	男	4	2/1	240	2.6	2.6	62	来春創立70周年を迎える伝統ある男子進学校。合格実績を着実に伸ばし今春東大39、京大12、東科大13、一橋11、早慶上智254。
聖 光 学 院	男	4	①2/2	175	3.9	4.3	① 68	東大93、京都大7、東科大4、一橋6、早慶上智292合格。神奈川No.1の進学校。県内外から受験生を集め最高レベルの激戦。問題の質も高く難問ながら合格最低点は1回312点、2回328点(満点500)。
			②2/4	50	14.0	15.7	② 66	
桐 朋	男	4	①2/1	110	3.8	3.4	① 55	自由な校風で多摩地区唯一の男子進学校として高人気。今春東大14名など国公立大146名、うち医学部は12名、私立医学部は43名と医学部志向も強い。2日は上位校の受け皿としてレベルが高い。
			②2/2	60	10.5	11.3	② 59	
大 妻 多 摩	女	2/4	①2/1	45	1.6	1.9	① 33	応募者頭打ちで毎年さまざまな入試改革を続けてきたが「〜入試」という名称が理解しにくかった。2027年入試ではシンプルな形で分かりやすくなった。教科も2科4科選択と、午後入試では2科1科選択となり、受けやすくなった。他に⑤2/4に10名募集(2科4科選択)
		2/1	②2/1	35	5.4	8.3	② 35	
		2/4	③2/2	30			③ 34	
		2/1	④2/2	20	7.2	8.4	④ 35	
吉 祥 女 子	女	4	①2/1	144	4.5	4.3	① 61	国公立大99名(昨年75名)うち医学部医学科16名、早慶上智には254名(昨年213名、一昨年187名)の合格。合格実績を着実に伸ばし、高倍率の難しい入試が続く。今春より1日10名増2日10名減。
			②2/2	90	8.8	10.3	② 60	
共 立 女 子 第 二	女	2/4	①2/1	40	1.1	0.9	① 31	新たな試みを盛んに取り入れてきたが、なかなか応募者増にはつながらず、緩やかな入試が続いている。1日午前は2科・4科選択で40名、適性検査入試で20名募集。1日午後は2教科40名、英語・算数で10名募集。2日は午前2科4科で25名、3日は2科で10名募集。他に4日に2科で5名の募集がある。
		2	①2/1	40	1.4	1.6	① 31	
		2/4	②2/2	25	2.4	3.0	② 31	
		2	③2/2	10	5.6	6.2	③ 31	
		2	④2/3	10	3.9	5.7	④ 31	
晃 華 学 園	女	4	①2/1	40	3.1	2.0	① 42	少人数校ながら早慶上智など私立上位校を中心に大学合格実績もよく、カトリック女子進学校として人気。1日午後入試はハイレベルな入試。今春③を2/3から2/2に変更し、3回とも受験生が大幅に増加。
		2	②2/1	35	7.7	5.1	② 47	
		4	③2/2	35	4.4	6.5	③ 42	
洗 足 学 園	女	4	①2/1	120	2.6	2.9	① 63	高倍率が続き2年連続で減少。今春東大27名(うち1名医学部)、京大5名(1名医学部)、北大9名(1名医学部)、阪大3名(1名医学部)など国公立大127名、早慶上理423名など合格実績好調。
			②2/2	100	4.7	5.7	② 60	
東 京 純 心 女 子	女	2/4	①2/1	20	1.2	1.1	① 31	大学合格実績は女子校の中でもたいへん良く、理科大、青学大、明治大、立教大、中央大、法政大、学習院大、北里大、東京薬科大、明治薬科大、昭和薬科大、津田塾大、東京女子大、日本女子大など有力校からの指定校推薦枠があり、70%以上の生徒がこれらを利用して現役合格。左表の他に適性検査入試が2/1・2/2・2/11。
		2	①2/1	10	2.9	2.2	② 31	
		2/4	②2/2	10	2.4	2.4	③ 31	
		2/4	③2/3	10			④ 31	
		2	④2/3	10			⑤ 31	
桐 朋 女 子	女	2	2/1	130	0.8	1.0	A 31	1日午前はA入試2科+口頭試問。1日午後は、英語入試。2日午前は論理的思考力&発想力入試。2日午後は2科4科選択のB入試。今春の実績は京都大2名、東北大1名、お茶の水女子大1名、東京芸術大3名など国公立大18名、早慶上理34名、GMARCH48名など。
		英語	2/1	10	1.4	0.4	34	
		論理発想	2/2	40	0.6	1.3	34	
		2/4	2/2	40	3.2	4.5	B 36	
穎 明 館	共	4	①2/1	50	2.7	3.0	① 37	年々応募倍率が下がってきている。昨年一旦倍率が上がったが今春はまた全日程で受験生が減ってしまった。今春の大学合格実績は、東大1名など国公立大30名、早慶上理57名、GMARCH137名など上位校の合格者数は少しずつ減らしてきている。
		4科総合	②2/1	40	6.0	10.2	② 40	
		4	③2/2	40	4.4	5.8	③ 37	
		4科総合	④2/2	30	7.2	9.8	④ 41	
桜 美 林	共	2/4	①2/1	30	4.0	5.1	① 36	1日午前午後、2日、3日午後の4回。各回定員が少なく応募倍率が高いが、実質は1.5〜3倍程度。他に1日午前・午後に総合学力評価テスト(適性検査型/定員25名・15名)。合格実績は東大1名、京大1名など国公立大28名、早慶上理59名、GMARCH190名とやや頭打ち。
		2	②2/1	45	6.9	7.9	② 41	
		2	③2/2	25	11.5	13.5	④ 44	
		2	④2/3	20	13.9	20.9	⑤ 44	
工 学 院 大 附 属	共	2/4/適	①2/1	30	2.6	2.3	① 34	1日午前は2科、4科、適性検査から選択。午後は1科、2科選択。2日午前は2科、4科選択。午後は1科、2科選択。3日午後は2科。他に6日午後2科4科適性で10名募集。2科はすべて国算、英算、英国から選択。さまざまな科目と日程で受験可能、毎回定員が少ないので倍率が高いが後半は実質倍率はかなり下がる。
		2/1	②2/1	25	4.6	4.6	② 36	
		2/4	③2/2	15	5.6	6.0	③ 34	
		2/1	④2/2	15	7.6	6.4	④ 36	
		2	⑤2/3	10	11.6	12.3	⑤ 36	
神 奈 川 大 学 附 属	共	2	①2/1	80	12.0	13.1	男 54 女 54	国公立大、私立大上位校を中心に合格実績を伸ばし、すっかり進学校化している。神奈川大への進学は毎年数%程度。今春国公立大46名、早慶上智80名、GMARCH243名。来春①20名増②20名減。
		4	②2/2	100	5.8	7.2	男 53 女 53	
		4	③2/4	20	25.0	28.6	男 55 女 55	
中 央 大 学 附 属	共	4	①2/1	100	4.0	4.1	① 男 53 女 53	安定した高倍率の入試。女子の受験生が増え今春の女子の実質倍率は1日3.0倍、4日5.7倍と男子より厳しい入試。85%前後が中大進学。推薦権を持ったまま国公立大や早慶上智などの受験増。
			②2/4	50	9.1	11.3	② 男 53 女 53	
中 央 大 学 附 属 横 浜	共	4	①2/1	80	4.7	5.5	① 男 54 女 54	中大進学は今春77.8%。他大受験やや減少。国公立大と私立大では中大にない学部へは推薦権を保持したまま受験できる。今春は東科大2名、一橋大2名など国公立大33名、早慶上智36名。
			②2/2	80	10.1	11.4	② 男 56 女 56	

中学校名	性別	教科	入試日	定員	応募倍率		四谷 50 偏差値	備考
					2026	2025		
帝 京 大 学	共	2/4 4 2	①2/1 ②2/2 ③2/3	40 40 30	3.5 5.8 8.9	3.8 5.4 8.6	男 47 女 47 男 48 女 48 男 49 女 49	安定した高いレベルの入試が続いている。国公立大32名、早慶上理ICU144名、MARCH204名など卒業生184名の小規模な学校だが高い合格実績。男女共学の明るい進学校イメージで人気。
桐 蔭 学 園 中 等 教 育	共	4 2	①2/1 ②2/1	男 35 女 35 男 35 女 35	4.0 2.7 9.5 5.3	3.8 2.9 6.9 3.8	46 46 50 50	桐蔭学園へは合流しない。1日午前は4科または探究型(総合思考力)、午後は2科。他に2日は午後で2科またはグローバル入試(英検3級以上+国算)。5日は2科・4科選択。今春東大1名、国公立大(医)3名、私大(医)32名、早慶上智56名と、やや不調。
東 海 大 相 模	共	2/4 2/3 2	A2/1 B2/3 C2/4	90 20 10	2.3 11.0 21.2	2.2 11.0 20.5	男 35 女 35 男 38 女 38 男 40 女 40	多くが東海大に進学する付属校(今春77.1%)。第一志望が多い1日は緩やかだが3日と4日は高倍率。1日は2科4科選択。3日は国算2科と国理社または算理社の3科選択。4日は国算2科。
桐 光 学 園	別	4 4 4	①2/1 ②2/2 ③2/3	男 80 女 50 男 80 女 50 男 60 女 30	男 26 女 21 男 44 女 34 男 56 女 45	男 26 女 21 男 44 女 34 男 53 女 40	男 44 女 38 男 45 女 39 男 44 女 39	県下屈指の進学校。男女別学のため男女別校舎。体育祭・文化祭などは男女協力して実施。今春の合格実績は東大京大各1名など国公立大79名、早慶上理233名など。運動部の活動も盛ん。
日 大 三	共	2/4 2/4 2	①2/1 ②2/2 ③2/3	160 60 20	2.1 7.1 18.7	2.2 7.3 18.5	男 34 女 34 男 35 女 35 男 37 女 37	日大への進学者は45%程度、外部進学者もほぼ同数で、国公立大16名、早稲田5名、慶応6名、理科大10名、明治35名、青山15名、立教9名、中央28名、法政25名など。入試は男子の応募が多い。
八王子学園八王子	共	2/4/適 2 適 2 2	①2/1 ②2/1 ③2/2 ④2/2 ⑤2/3	50 15 10 10 20	7.8 9.6 18.2 12.7 6.8	7.1 7.9 14.7 10.3 5.0	① 45 ② 49 ③ 45 ④ 49 ⑤ 40	1日、2日は「東大・医進クラス」。3日は「特進クラス」。東大・医進クラス成績上位者は特待生。ここ数年話題を集め、東大医進クラスに受験生が殺到。東大医進不合格でも特進へスライド合格になるので、今までは不合格者が少なかったが、近年難化。また特進クラス合格者の中から東大医進クラスへチャレンジ合格有。
法 政 大 学	共	4	①2/1 ②2/3 ③2/5	50 50 40	4.6 9.6 11.1	5.2 10.4 12.3	男 52 女 52 男 53 女 53 男 53 女 53	中央大附属と並んで大学付属校としての人気が高い。近年女子の受験者数が男子を上回っている。法政大への進学者は85%前後。推薦権を保持したまま他大学受験もできる。
明大付属八王子	共	4	①2/1 ②2/3 ③2/5	100 40 20	4.5 10.4 13.4	4.4 10.3 14.4	① 男 50 女 50 ② 男 51 女 51 ③ 男 49 女 49	1日と3日はA方式と称した4科の入試。5日は午前入試に変更。B方式と称して4科総合(120点60分)20名募集で、都立の適性検査を意識した入試。各回とも高倍率の厳しい入試が続く。明治大学付属他校と比べ第一志望者が多く、辞退者が少ないため水増し合格も少ない。B方式は実質男子7.5倍、女子10.3倍と高倍率。
明大付属明治	共	4	①2/2 ②2/3	男 45 女 45 男 30 女 30	5.8 5.9 8.6 9.7	7.2 7.4 9.3 9.0	① 男 58 女 58 ② 男 59 女 59	以前に比べると低めの倍率が続いている。純粋な付属校から次第に他大学受験者が増加していたが、近年また明大への進学率が高まり90%前後で推移している。成績上位生は国公立大と一部私立大に限り推薦権保持で受験可。2日は定員の2倍前後の合格者を出す、3日は実質男子3.26倍、女子3.86倍の難関。
早 稲 田 実 業	共	4	2/1	男 70 女 40	5.0 6.9	5.5 5.5	男 61 女 65	小学校併設のため定員が少ない。男女共西東京最難関。今春336名中316名が早稲田大学へ推薦入学。他大学進学は11名。日本医科大への指定校推薦枠2名がある。高倍率が嫌われ男子は減少傾向が見られるが、逆に女子は増加で厳しい入試が続く。
東京学芸大附属 小 金 井 中	共	4	2/3	約 60	1.7	1.5	男 44 女 44	付属小からの内部進学者数で毎年募集人数が変わる。今春も昨年と同様に低倍率の緩やかな入試になった。(来春の募集数は11月下旬発表)面接試験はコロナ以来中止。
都立武蔵高附属	共	適性 検査	2/3	152	2.1	2.4	男 55 女 55	男女とも応募者減少が続く。倍率は下がったが実力ある受験生のみ激戦。今春は東大9名(昨年6名)、国公立大医学部7名(昨年2名)、早慶上智79名(昨年126名)など私大はやや不調。
都立立川国際 中等教育学校	共	適性 検査	2/3	124	3.2	3.3	男 52 女 52	今春は東大0名(昨年7名)など国公立大48名(昨年45名)、早慶上智55名(昨年63名)合格で実績は頭打ち。一般枠で入学した生徒と海外帰国生・在京外国人生徒がともに学ぶことが特色。
都 立 三 鷹 中等教育学校	共	適性 検査	2/3	152	4.4	4.4	男 53 女 53	今春の合格実績は、東大8名(昨年0名)、国公立大51名(昨年60名)、早慶上智114名(昨年111名)という結果。合格実績は1年おきに波がある。応募者数もまだ下降傾向が続いている。
都 立 南 多 摩 中等教育学校	共	適性 検査	2/3	152	3.8	3.7	男 52 女 52	今春11期生の合格実績は東大4名(昨年4名)、国公立大70名(昨年58名)、早慶上智65名(昨年62名)という結果。卒業生146名という小規模校としてはまずまずの実績。
県 立 相 模 原 中等教育学校	共	適性 検査	2/3	160	4.7	5.3	男 57 女 57	今春は東大10名(昨年6名)、国公立大医学部10名など国公立大71名(昨年65名)、早慶上智124名(昨年117名)など神奈川県内の公立中高一貫校の中でもトップクラスの実績を上げている。

9月 月例テスト成績優秀者

小4受験科

◆国語

- ① 88 酒井乃々葉 七国
② 68 熊木 美緒 七国
③ 60 尾木 勇仁 橋本

◆算数

- ① 85 小野 寧万 七国
② 55 新穂 仁悠 桜美林
③ 50 陶山 遥加 多摩境
③ 50 尾木 勇仁 橋本

◆2教科合計

- ① 144 小野 寧万 七国
② 133 酒井乃々葉 七国
③ 110 尾木 勇仁 橋本

◆理科

- ① 34 新穂 仁悠 桜美林
② 32 酒井乃々葉 七国
③ 30 陶山 遥加 多摩境

◆社会

- ① 48 陶山 遥加 多摩境
① 48 秋谷 悠翔 多摩境
③ 42 兼子 茜里 めじろ
③ 42 大出 琴葉 めじろ
③ 42 新穂 仁悠 桜美林
③ 42 酒井乃々葉 七国

◆4教科合計

- ① 207 酒井乃々葉 七国
② 202 小野 寧万 七国
③ 182 新穂 仁悠 桜美林

小5受験科

◆国語

- ① 77 小峰 篤希 七国
② 68 山田 雪乃 七国
③ 65 嵐 泰晟 めじろ
③ 65 鈴木 絢士 めじろ
③ 65 諸橋 彩美 桜美林

◆算数

- ① 95 伊藤 和樹 多摩境
② 90 嵐 泰晟 めじろ
② 90 柳沼 直樹 多摩境
② 90 小峰 篤希 七国
⑤ 85 森 栄介 桜美林

◆2教科合計

- ① 167 小峰 篤希 七国
② 158 伊藤 和樹 多摩境
③ 155 嵐 泰晟 めじろ
④ 142 森 栄介 桜美林
⑤ 138 山田 雪乃 七国

◆理科

- ① 66 森 栄介 桜美林
② 62 伊藤 和樹 多摩境
③ 55 諸橋 彩美 桜美林
③ 55 小峰 篤希 七国
⑤ 52 山田 雪乃 七国

◆社会

- ① 64 鈴木 絢士 めじろ
① 64 川井 稜大 多摩境
③ 62 石井 湊理 めじろ
③ 62 森 栄介 桜美林
⑤ 60 吉田 鉦吾 めじろ
⑤ 60 伊藤 和樹 多摩境

◆4教科合計

- ① 280 伊藤 和樹 多摩境
② 274 小峰 篤希 七国
③ 270 森 栄介 桜美林
④ 248 嵐 泰晟 めじろ
⑤ 246 鈴木 絢士 めじろ

小5学習科

◆国語

- ① 90 宮川 紗凜 北八
② 85 笠本 遥斗 豊田
③ 83 金子 由侑 高尾
③ 83 矢田 寛人 淵野辺
⑤ 81 吉田 章人 多摩境
⑤ 81 牧野 海翔 淵野辺

◆算数

- ① 92 笠本 遥斗 豊田
① 92 牧野 海翔 淵野辺
③ 88 吉田 章人 多摩境
③ 88 宮川 紗凜 北八
⑤ 84 斎藤 雄斗 北八

◆英語

- ① 100 前田 彩名 高尾
① 100 斎藤 雄斗 北八
① 100 牧野 海翔 淵野辺
① 100 矢田 寛人 淵野辺
⑤ 96 金子 由侑 高尾
⑤ 96 河原 優奈 淵野辺

◆3教科合計

- ① 273 牧野 海翔 淵野辺
② 271 笠本 遥斗 豊田
③ 268 宮川 紗凜 北八
④ 258 前田 彩名 高尾
⑤ 255 斎藤 雄斗 北八

小6受験科

◆国語

- ① 119 野田 瑚夏 多摩境
② 116 築地 賢尚 めじろ
③ 108 伴田 遼介 桜美林
④ 107 早乙女航紀 多摩境
④ 107 井上 湊弥 桜美林

◆算数

- ① 126 井上 湊弥 桜美林
② 96 宇田 司樹 多摩境
② 96 野田 瑚夏 多摩境
② 96 伴田 遼介 桜美林
⑤ 90 阿波根圭吾 七国

◆2教科合計

- ① 233 井上 湊弥 桜美林
② 215 野田 瑚夏 多摩境
③ 204 伴田 遼介 桜美林
④ 191 早乙女航紀 多摩境
⑤ 177 宇田 司樹 多摩境

◆理科

- ① 65 伴田 遼介 桜美林
② 60 早乙女航紀 多摩境
③ 57 阿波根圭吾 七国
④ 56 井上 湊弥 桜美林
⑤ 53 宇田 司樹 多摩境
⑤ 53 伊藤 諒祐 多摩境

◆社会

- ① 68 早乙女航紀 多摩境
② 66 阿波根圭吾 七国
③ 59 井上 湊弥 桜美林
④ 54 宇田 司樹 多摩境
④ 54 佐々木健人 桜美林

◆4教科合計

- ① 348 井上 湊弥 桜美林
② 319 早乙女航紀 多摩境
③ 317 伴田 遼介 桜美林
④ 297 阿波根圭吾 七国
⑤ 284 宇田 司樹 多摩境
⑤ 284 野田 瑚夏 多摩境

小6学習科

◆国語

- ① 100 佐藤 茜月 中神
② 86 岸 麗衣奈 多摩境
② 86 高崎 桃 北八
② 86 加瀬 寛人 北八
⑤ 85 渡邊 すず 北八

◆算数

- ① 96 成瀬 紀子 橋本
② 84 渡邊 すず 北八
② 84 佐藤 茜月 中神
④ 80 出川 夏帆 橋本
④ 80 竹原 花音 七国
④ 80 辻村 直輝 七国

◆英語

- ① 100 加藤 瑠琉 めじろ
① 100 岸 奏斗 高幡
① 100 大谷 航輝 多摩境
① 100 宮平 結衣 橋本
① 100 出川 夏帆 橋本
① 100 成瀬 紀子 橋本
① 100 高崎 桃 北八
① 100 佐藤 茜月 中神
① 100 辻村 直輝 七国
① 100 岡本晴一朗 七国

◆3教科合計

- ① 284 佐藤 茜月 中神
② 276 成瀬 紀子 橋本
③ 264 渡邊 すず 北八
④ 260 出川 夏帆 橋本
⑤ 259 大谷 航輝 多摩境

中1受験科

◆国語

- ① 100 森 ひなた 北八
② 98 中村 紗弥 多摩境
③ 94 池谷 理道 豊田
④ 92 嵐 隆晟 高尾
④ 92 東條 夏歩 高幡
⑥ 88 埜村 芽生 北八
⑦ 86 井上 聡美 北八
⑦ 86 中野 開翔 七国
⑨ 84 島氏 理玖 多摩境
⑩ 80 三浦 柑奈 橋本
⑩ 80 尾崎 空吾 淵野辺

◆数学

- ① 96 嵐 隆晟 高尾

① 96	長谷川千代禾	高 幡
① 96	島氏 理玖	多摩境
① 96	池田 拓真	多摩境
① 96	森 ひなた	北 八
① 96	金田 彩音	中 神
⑦ 92	東條 夏歩	高 幡
⑦ 92	白石 雪乃	桜美林
⑨ 88	田上 千紗	橋 本
⑨ 88	染谷 莉玖	北 八
⑨ 88	廣田 琉志	桜美林
⑨ 88	尾崎 空吾	淵野辺

◆英 語

① 97	森 ひなた	北 八
② 96	東條 夏歩	高 幡
② 96	長谷川千代禾	高 幡
② 96	中村 紗弥	多摩境
② 96	島氏 理玖	多摩境
⑥ 94	向井 結人	中 神
⑦ 91	田上 千紗	橋 本
⑧ 90	嵐 隆晟	高 尾
⑧ 90	池田 拓真	多摩境
⑩ 89	稲持 好夏	淵野辺

◆3教科合計

① 293	森 ひなた	北 八
② 280	東條 夏歩	高 幡
③ 278	嵐 隆晟	高 尾
④ 276	島氏 理玖	多摩境
⑤ 264	長谷川千代禾	高 幡
⑤ 264	池田 拓真	多摩境
⑦ 262	池谷 理道	豊 田
⑧ 257	田上 千紗	橋 本
⑨ 254	中村 紗弥	多摩境
⑩ 252	埜村 芽生	北 八
⑩ 252	尾崎 空吾	淵野辺

中2受験科

◆国 語

① 96	海面 志帆	多摩境
① 96	根岸 一花	北 八
③ 94	岸本 風花	多摩境
③ 94	鈴木 天晴	中 神
⑤ 92	清水 匠	西 八
⑤ 92	正岡 諒太	豊 田
⑦ 86	今井 瑠海	中 神
⑦ 86	嘉藤 恵	淵野辺
⑨ 84	野村 勇翔	西 八
⑨ 84	村松 翼	西 八
⑨ 84	仕田中咲來	多摩境
⑨ 84	小唄 美優	北 八
⑨ 84	西村 柊	桜美林
⑨ 84	大岸 泉琴	淵野辺

◆数 学

① 100	小西 慧	高 幡
-------	------	-----

① 100	正岡 諒太	豊 田
① 100	金子 波音	多摩境
① 100	柄沢茉莉奈	多摩境
① 100	海面 志帆	多摩境
⑥ 96	野村 勇翔	西 八
⑥ 96	清水 匠	西 八
⑥ 96	長良 潤平	高 幡
⑥ 96	中尾 心南	豊 田
⑥ 96	小林 樹生	桜美林
⑥ 96	丸山 璃人	桜美林
⑥ 96	福本 哲平	桜美林
⑥ 96	藤本 莉奈	桜美林
⑥ 96	鈴木 天晴	中 神
⑥ 96	小川 大翔	淵野辺
⑥ 96	山下 琴乃	七 国
⑥ 96	上田 良翔	七 国
⑥ 96	酢屋はる陽	七 国

◆英 語

① 100	仕田中咲來	多摩境
② 98	山崎 悠	桜美林
③ 96	海面 志帆	多摩境
③ 96	大森咲太郎	中 神
③ 96	鈴木 天晴	中 神
⑥ 94	柴田 大和	淵野辺
⑦ 90	長良 潤平	高 幡
⑦ 90	根岸 一花	北 八
⑦ 90	青木 翔太	中 神
⑩ 88	野村 勇翔	西 八
⑩ 88	村松 翼	西 八
⑩ 88	清水 匠	西 八
⑩ 88	金子 奈緒	高 幡
⑩ 88	正岡 諒太	豊 田
⑩ 88	岸本 風花	多摩境
⑩ 88	小森谷月音	多摩境
⑩ 88	早乙女晴真	多摩境
⑩ 88	小唄 美優	北 八
⑩ 88	西村 柊	桜美林

◆3教科合計

① 292	海面 志帆	多摩境
② 286	鈴木 天晴	中 神
③ 280	正岡 諒太	豊 田
④ 276	清水 匠	西 八
⑤ 274	根岸 一花	北 八
⑥ 269	柴田 大和	淵野辺
⑦ 268	野村 勇翔	西 八
⑦ 268	長良 潤平	高 幡
⑨ 264	柄沢茉莉奈	多摩境
⑨ 264	山崎 悠	桜美林
⑨ 264	西村 柊	桜美林

中3受験科

◆国 語

① 94	石井 芙実	桜美林
② 86	鴨頭 悠	桜美林

② 86	二葉 優花	中 神
④ 84	神宮字 翔	高 尾
④ 84	福田 蒼太	中 神
④ 84	由井 絆菜	七 国
⑦ 82	塩澤 航希	桜美林
⑦ 82	伊藤 絆奈	中 神
⑨ 80	小坂 柚寧	北 八
⑨ 80	池 音葉	桜美林

◆数 学

① 90	齋藤那由多	七 国
② 85	金田 拓馬	高 幡
② 85	佐藤 結空	中 神
② 85	中野 寧音	七 国
⑤ 83	新宅 柚月	中 神
⑥ 80	河野 遼太	めじろ
⑥ 80	佐野多可子	高 尾
⑥ 80	山田 康輔	高 尾
⑥ 80	花田 小夏	多摩境
⑥ 80	福田 蒼太	中 神
⑥ 80	川村こはる	中 神
⑥ 80	二葉 優花	中 神
⑥ 80	古川 瑞稀	中 神
⑥ 80	吉永 萌花	七 国
⑥ 80	花井 彩恵	七 国

◆英 語

① 100	中野 寧音	七 国
② 95	澤口 礼眞	桜美林
③ 93	佐野多可子	高 尾
④ 92	福田 蒼太	中 神
④ 92	古川 瑞稀	中 神
⑥ 91	神宮字 翔	高 尾
⑦ 90	島崎 遥柊	高 尾
⑦ 90	高橋 武留	桜美林
⑨ 89	羽田 龍生	高 尾
⑨ 89	石井 芙実	桜美林

◆3教科合計

① 256	石井 芙実	桜美林
① 256	福田 蒼太	中 神
③ 253	中野 寧音	七 国
④ 250	神宮字 翔	高 尾

④ 250	二葉 優花	中 神
④ 250	古川 瑞稀	中 神
⑦ 245	川村こはる	中 神
⑧ 244	高橋 武留	桜美林
⑨ 242	由井 絆菜	七 国
⑩ 241	新宅 柚月	中 神

◆社 会

① 83	河野 遼太	めじろ
① 83	宇田川実莉	中 神
③ 80	福田 蒼太	中 神
④ 77	高野 陽	高 尾
④ 77	東條 真歩	高 幡
⑥ 76	田中 悠稀	多摩境
⑦ 75	金田 拓馬	高 幡
⑦ 75	杉浦 諒	多摩境
⑨ 74	高橋 武留	桜美林
⑩ 73	花田 小夏	多摩境

◆理 科

① 80	金田 拓馬	高 幡
① 80	二葉 優花	中 神
① 80	杉谷 雫	七 国
④ 78	佐藤 結空	中 神
⑤ 77	中野 寧音	七 国
⑥ 76	宇田川実莉	中 神
⑦ 75	古川 瑞稀	中 神
⑦ 75	齋藤那由多	七 国
⑦ 75	由井 絆菜	七 国
⑩ 73	大谷 貫太	西 八

◆5教科合計

① 407	福田 蒼太	中 神
② 398	中野 寧音	七 国
③ 396	二葉 優花	中 神
④ 394	金田 拓馬	高 幡
⑤ 388	古川 瑞稀	中 神
⑥ 384	宇田川実莉	中 神
⑦ 382	神宮字 翔	高 尾
⑧ 380	石井 芙実	桜美林
⑧ 380	齋藤那由多	七 国
⑩ 376	新宅 柚月	中 神



11月の学習のポイント

小学部受験科

<小4受験科>

やっと秋らしくなってきましたね。朝晩は少し寒くなってきましたが、みんな元気に勉強していますか。

今月の国語はまず、物語で主題を読み取る練習をしてゆきます。主題とは、作品を通じて作者が読者に伝えたいことです。読者が驚くような言葉や出来事、大きな変化を探します。次に説明文・論説文。作者がもっとも言いたいことは何か、何に対してどんな考えを持っているのかを読み取ります。

算数では角柱と円柱、消去算、速さについて学習します。どれも中学入試には必ず出題され、これからの算数の学習内容の基礎となる重要単元です。公式もしっかりと覚え、うまく使いこなせるまで、何回も何回も練習しましょう。

<小5受験科>

11月の国語は短歌・俳句について連続して学習してゆきます。独特の表現技法や、難しいことばもたくさん暗記しなくてはなりませんが、一番大切なことは、短い言葉に込められた作者の感動をしっかりと読み取ること。じっくりと何回か読んでイメージをふくらませてください。

算数では、仕事算、ニュートン算、水深の変化と比、素因数分解と最大公約数・最小公倍数などもりだくさんの学習内容です。どれも中学入試には必ず出題される重要な単元で、中学入試独特のおもしろい解き方をしてゆきます。先生の解き方をしっかりと真似て、一つひとつの例題を繰り返し復習してから練習問題を解いて、確実に覚えこんでください。

<小6受験科>

いよいよ入試まであと3ヵ月。学校説明会にも出席して、志望校も絞られてきたことと思います。自宅での学習は、自分が受ける中学校の過去問(過去5年くらい)が中心となります。入試までに最低2回は繰り返し練習しなければなりません。

またそれ以外に、四科のまとめや予習シリーズを使って、苦手分野の徹底的な復習をすることも大切です。塾での授業は11月以降、実戦問題の演習が中心になります。決められた時間内に、効率よく得点を積み重ねる練習をしてゆきます。授業で使ったプリントはやりっぱなしにせず、できなかった問題は「間違い直しノート」に整理して、2~3日後に必ずもう1度解いてみるようにしてください。



算数に挑戦 5分で解けたらキミは天才!!

●友達や家族みんなで挑戦してみよう。賞品がもらえるよ!

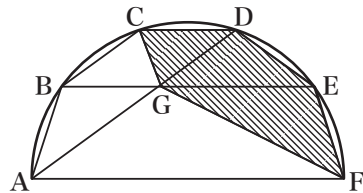
問

右図のようにA Fを直径とする半円の弧(太線部分)を点B, C, D, E, が5等分しています。

また、直線A Dと直線B Eは点Gで交わっています。

六角形A B C D E Fの面積が 60cm^2 のとき、斜線をつけた

五角形C D E F Gの面積は何 cm^2 ですか。



★この問題が解けた塾生の皆さんは、ハガキに解答と住所・氏名・学年・教室名を記入の上、本部事務局(P.1参照)まで応募してください。

正解者全員に粗品をプレゼントします。

(応募〆切) 2026年11月8日消印まで有効。

算数に挑戦 10月号の解答 40

正解者 伴田 遼介(桜美林・小6)・許 ひかる(北八・中1)

11月の学習のポイント

小学部学習科

<小5学習科>

国語…今月は主に詩の鑑賞。苦手意識を持っている人も多いでしょうが、まず暗記すべき言葉を先に覚えましょう。叙情詩、叙事詩、叙景詩という詩の種類と、比喩、対句、倒置法、体言止めなど、詩の技法も覚えてしまえば確実な得点源になります。

算数…角柱と円柱、割合と百分率・歩合などを学習します。とくに割合と百分率(%)はこれからもずっと使い続ける重要な単元です。すらすらと使いこなせるまでくり返し練習しよう。

英語…11月は「～しますか」という表現を学習します。「相手がふだんすること」をたずねるためには、文の始めに Do を使います。文の終わりに？をつけることも気をつけてください。

<小6学習科>

国語…詩・短歌・俳句では、うたわれている情景をつかむだけでなく、短い言葉の中にこめられた作者の視点や感動を正確に読みとることも必要です。「直喩」「擬人法」「体言止め」「倒置法」「季語」などの表現技法がどこに使われているか注意しながら、内容を細かく読みとる練習を積み重ねてゆきましょう。

算数…今月は場合の数を勉強します。いろいろな物の取り出し方や、それを並べる方法は何通りあるのかを、図や表などを使って工夫しながら数えます。はじめはなかなか難しいかもしれませんが。先生の描いた図を真似することから始めましょう。

英語…11月の内容は「動詞の過去形」です。行った場所やそこで見たもの、食べたものなどを動詞の過去形を使って表現します。何度もノートに単語を書いて覚えましょう。

<公立中高一貫校受験対策>

本格的に過去問を解いていく時期になりました。平成27年から都立の中高一貫校では、適性検査問題の共同作成が始まり、各校とも以前の入試問題とは大きく変わっています。ですから平成26年までの過去問は全く参考になりません。むしろ他の都立や他府県の過去問から同じような傾向の出題を探し、さまざまな問題を数多く練習してみるといいでしょう。

適性Ⅰ対策…作文問題の練習も大事ですが、文章読解の記述問題も大切な得点源です。文章内の「抜き出し」でそのまま答えを書くのではなく、文章内の「言葉」を使って、「自分で」答えを作る練習を数多くこなしてください。

適性Ⅱ対策…記述問題の答案が、ついだらだらと長い文章になっていませんか。記述は書きたい内容を、できるだけシンプルに要点を抑えて書くことを心がけましょう。要点を箇条書きしてから、清書していく練習をしてみてください。



中学部受験科

<中1・2受験科>

今月は、各学年とも期末テストに向けての定期試験対策授業が中心です。ここで対策の勉強法についてもう一度確認してから試験勉強に臨みましょう。

国語…とりあえず漢字だけやって試験を受けるという人を見かけます。漢字は当然練習しなければならないのですが、それだけでは高得点が取れるはずはありません。まずは教科書と授業ノートを読みくらべながら、文章の内容を頭にたたき込んでください。その時、意味のわからない言葉は辞書で調べ、それをノートに書いて覚えましょう。さらに、学校のワークや塾のプリントなどをたくさん解いて問題に慣れてください。学校の国語の定期試験は読解の能力というよりは暗記力が要求されるテストです。得点の良し悪しはどのくらいしっかりと授業でやったことを暗記できたかにかかっているのです。

数学…試験当日までに範囲の問題を全部は解き終えていないという人をよく目にします。教科書・学校のワーク・塾のプリントの順に全問解いて試験に臨む。これが数学の対策勉強です。一回目にできなかった問題は数日おいてもう一度やってみる。それでもできなかったら数日後に再チャレンジ、というようにできない問題を何度も解いて弱点をなくしていく、そうすれば百点満点も夢ではないはず。ただし、「わからないから先に進めない」という人はその問題に印を付けて学校や塾の先生に何度でも質問をしましょう。わからないところはなるべく早く解決する—これが数学を苦手にしなない秘訣です。

英語…教科書に日本語の意味を書き込んでいる人がいますが、これはあまり感心しません。できれば日本語訳は予習のときにノートに書いておくのがベストです。試験前は和訳練習・単語練習をするのは言うまでもないことで、さらに日本語を英文になおす練習をして、何も見ずに本文がスラスラ書けるようになるまで練習しておきましょう。学校のワークや塾の教材も一度だけでなく何度もやりなおして文法力も身につけましょう。

<中3受験科>

さあ、いよいよ正念場の期末テスト！これで内申点が決定します。とりこぼしのないように全教科にベストを尽くしましょう。その後、入試対策演習に突入です。

1、私立高校の過去問演習を始めよう。

滑り止めでも受験するなら必ず私立高校の過去問を購入し、自分で解いてみよう。今後塾では都立や県立の過去問演習を行います。自宅でも演習するときも時間を決めて、本番のつもりでやり、すぐに採点し、得点表を作って部屋に貼ってみよう。

2、弱点補強をしよう。

塾や自宅での過去問演習と並行して、自分の弱点を強化すること。過去問演習でできなかったところは塾のテキストの該当範囲をもう一度徹底的に覚え直してみよう。

3、理社の総復習をしよう。

英数国の弱点補強とともに理社の総復習に取りかかろう。今後の勉強次第でまだまだ成績を伸ばせるのがこの2教科です。毎日最低30分ずつは時間をかけて苦手なところをしっかりと覚え直してください。

